

# 津地区の景況調査

2019年下期実績と2020年上期見通し  
(2020年1月調査)

津商工会議所中小企業相談所

# も く じ

I	調査概要	1
II	調査結果	4
1	現状と今後の見通し	4
2	売上状況と今後の見通し	6
3	利益状況	8
4	販売条件と仕入条件	9
5	設備投資	11
6	資金繰りの動向	11
7	借入の動向	13
8	借入予定と借入希望先	13
9	経営上の問題点	15
■	景況調査票	17

# I 調査概要

- 1 調査目的 本調査は、津地区企業の景況を調査し、その動向を分析して地域事業所の経営に役立つ資料を提供することを目的とする。
- 2 調査対象 津商工会議所会員でFAX登録されている2,012企業を対象に実施。
- 3 調査方法 FAX送付によるアンケート方式
- 4 調査期間 2020年1月6日～同月17日
- 5 調査対象期間 2019年下期（7～12月）実績と2020年上期（1～6月）見通し
- 6 回答企業数 296社（内、小規模企業163社）
- 7 回答率 14.7%
- 8 調査機関 津商工会議所中小企業相談所

## **D I = Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) とは**

本文のD Iとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業家の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているものでとくに言及のない限り、前期に比べて「増加」「好転」する企業の割合から「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値である。

## **B S I = Business Survey Index (ビジネス・サーベイ・インデックス) とは**

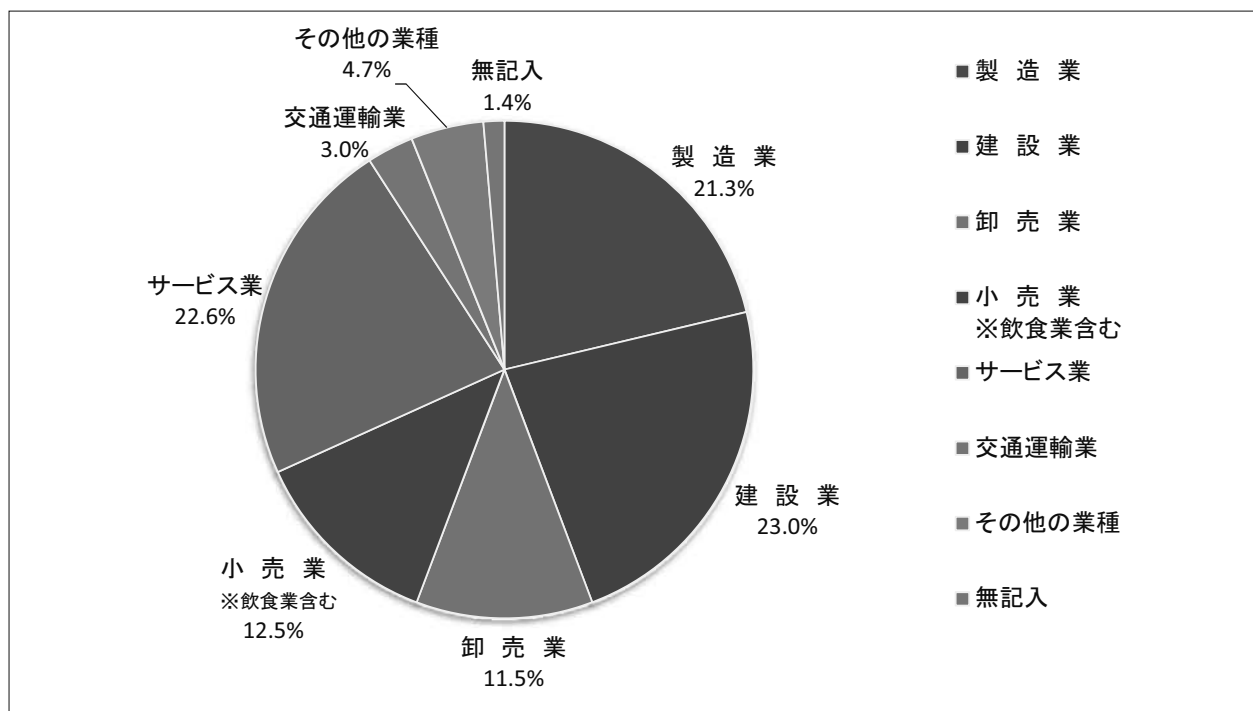
B S Iとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業家の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているもので、とくに言及のない限り「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値を2で割った値である。

### **(注) 図表中の数値表示について**

図表中の数値については小数点以下第2桁で四捨五入をしているため、合計が100.0にならない場合がある。

# 回答状況

## 業種別回答比率



## 業種別従業員規模

(単位：上段－企業数・下段－%)

	0～5人	6～20人	21～50人	51～100人	101人以上	無記入	計
全産業	120	79	43	25	28	1	296
	40.5	26.7	14.5	8.4	9.5	0.3	
製造業	18	13	12	11	8	1	63
	28.6	20.6	19.0	17.5	12.7	1.6	
建設業	28	23	10	5	2	0	68
	41.2	33.8	14.7	7.4	2.9	0.0	
卸売業	13	10	8	3	0	0	34
	38.2	29.4	23.5	8.8	0.0	0.0	
小売業 ※飲食業含む	21	5	2	2	7	0	37
	56.8	13.5	5.4	5.4	18.9	0.0	
サービス業	31	19	6	3	8	0	67
	46.3	28.4	9.0	4.5	11.9	0.0	
交通運輸業	2	1	3	1	2	0	9
	22.2	11.1	33.3	11.1	22.2	0.0	
その他の業種	5	6	2	0	1	0	14
	35.7	42.9	14.3	0.0	7.1	0.0	
無記入	2	2	0	0	0		4
	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	

全 産 業 D I 値

	業況判断	売 上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
30年7月～12月 実績	▲5.4	▲5.1	▲14.6	▲9.2	▲22.7	▲8.0
2019年1月～6月 実績	▲13.2	▲14.0	▲18.4	▲12.7	▲21.2	▲6.2
2019年7月～12月 実績	▲21.6	▲12.5	▲17.3	▲18.9	▲21.0	▲10.1
2年1月～6月 見通し	▲31.8	▲31.0				▲14.1

業 種 別 D I 値【2019年7～12月期】

	業況判断	売 上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
製 造 業	▲49.2	▲34.9	▲42.8	▲23.8	▲25.4	▲25.3
建 設 業	▲11.7	▲4.4	▲8.8	▲19.2	▲22.1	▲7.3
卸 売 業	▲5.9	0.0	▲3.0	▲8.9	▲17.7	▲11.7
小 売 業 ※飲食業含む	▲37.8	▲32.4	▲37.8	▲32.4	▲21.6	▲5.4
サービス業	▲13.5	0.1	▲3.0	▲16.4	▲17.9	▲7.4

## Ⅱ 調査結果

### 1 現状と今後の見通し（表－1、図－1・2参照）

#### (1) 現状

全産業の今期D I 値は▲21.6となり、前期▲13.2と比べ、8.4ポイント悪化し、前回調査よりマイナス幅が拡大し更に悪化する結果となりました。業種別で見ると、サービス業（▲13.5）で改善、小売業（▲37.8）がほぼ横ばい、製造業（▲49.2）、建設業（▲11.7）、卸売業（▲5.9）が悪化となった。

また、小規模企業の全産業においては▲20.9となり、前期▲14.8と比べ6.1ポイントの悪化となりました。業種別で見ると卸売業（▲7.7）、小売業（▲23.8）、サービス業（▲13.0）で改善、製造業（▲61.3）、建設業（▲7.9）が悪化となった。

#### (2) 今後の見通し

全産業の見通しD I 値は▲31.8となり、今期のD I 値▲21.6より10.2ポイント悪化する見通しを示しています。業種別で見ると製造業を除き、悪化の見通しとなった。

また、小規模企業の全産業においては▲31.9となり、今期の現状▲20.9より11.0ポイント悪化の見通しを示しています。業種別で見ると製造業を除き悪化の見通しとなった。

表－1 経営の現状と今後の見通し

	景気D I 値			現状と前期との比較 (③－②)	来期の見通し	現状と見通しとの比較 (④－③)
	①2018年 7月～12月	②2019年 1月～6月	③2019年 7月～12月		④2020年 1月～6月	
全産業	▲5.4	▲13.2	▲21.6	▲8.4	▲31.8	▲10.2
	▲9.0	▲14.8	▲20.9	▲6.1	▲31.9	▲11.0
製造業	▲10.1	▲18.8	▲49.2	▲30.4	▲39.7	9.5
	▲39.5	▲35.9	▲61.3	▲25.4	▲48.3	13.0
建設業	8.3	9.4	▲11.7	▲21.1	▲27.9	▲16.2
	18.2	10.4	▲7.9	▲18.3	▲27.4	▲19.5
卸売業	28.6	▲3.6	▲5.9	▲2.3	▲35.3	▲29.4
	50.0	▲37.5	▲7.7	29.8	▲30.8	▲23.1
小売業	▲39.1	▲38.3	▲37.8	0.5	▲51.3	▲13.5
	▲36.6	▲32.0	▲23.8	8.2	▲52.4	▲28.6
サービス業	▲5.1	▲21.7	▲13.5	8.2	▲19.5	▲6.0
	▲11.4	▲23.2	▲13.0	10.2	▲16.2	▲3.2

DI＝好転（良い・やや良い）の割合－悪化（やや悪い・悪い）の割合 ▲はマイナス表示

※ 下段D I 値は小規模企業

	現 状			来期の見通し
	2018年7月～12月	2019年1月～6月	2019年7月～12月	2020年1月～6月
全 産 業				
製 造 業				
建 設 業				
卸 売 業				
小 売 業 ※飲食業含む				
サービ業				

D I = 好転（良い・やや良い）の割合－悪化（やや悪い・悪い）の割合 ▲はマイナス表示

※ 表内の景気天気図は各期のD I 値により表示

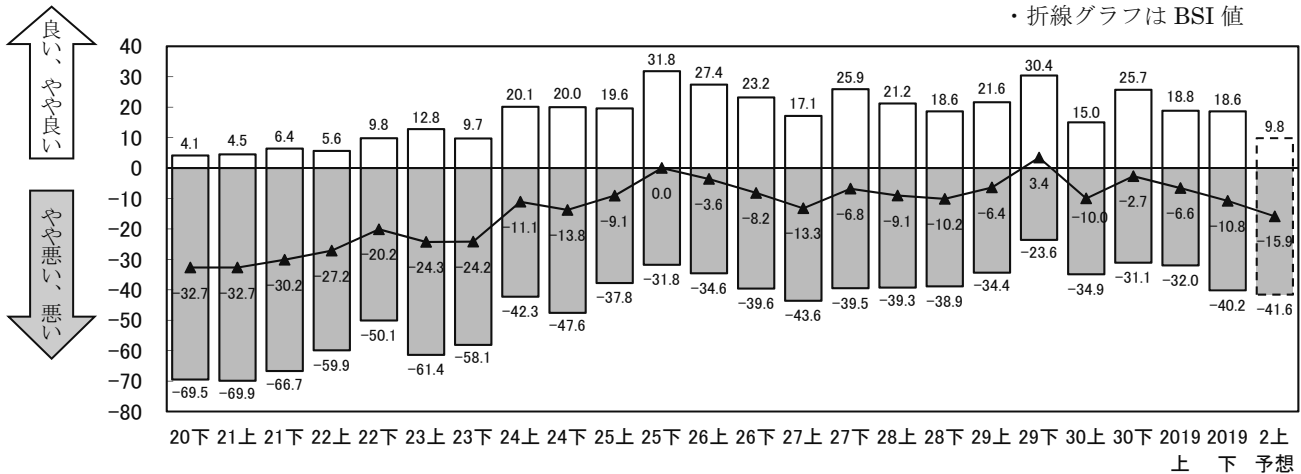


景 気 D I

50以上 25以上 0 以上 ▲25以上 ▲50以上 ▲100以上  
100 50未満 25未満 0 未満 ▲25未満 ▲50未満

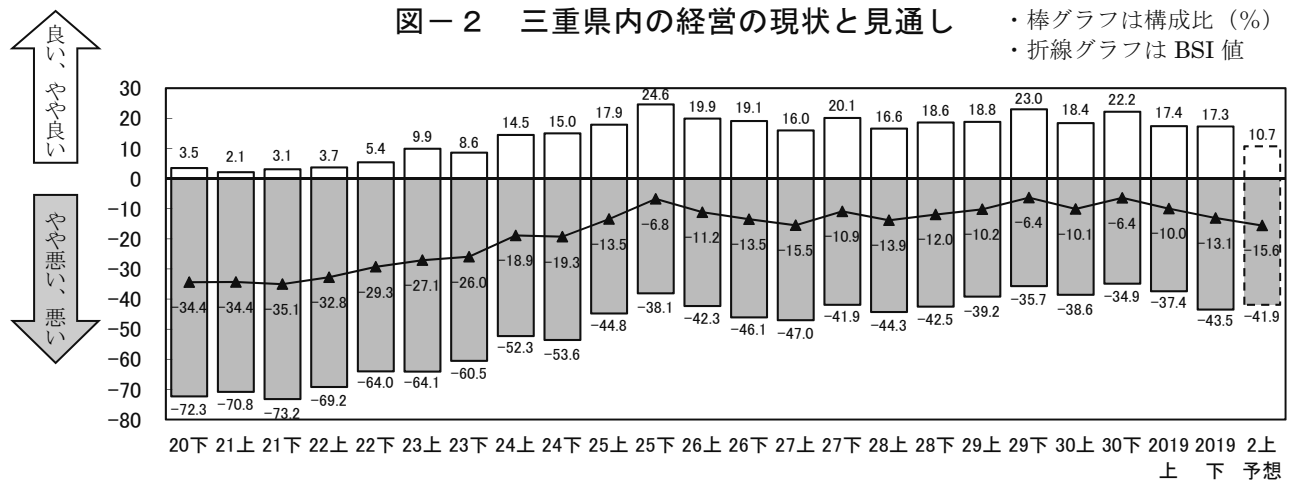
図－1 津地区の経営の現状と見通し

・棒グラフは構成比 (%)  
・折線グラフは BSI 値



図－2 三重県内の経営の現状と見通し

・棒グラフは構成比 (%)  
・折線グラフは BSI 値



## 2 売上状況と今後の見通し（表－2、図－3・4参照）

### (1) 売上状況

全産業の売上DI値は今期▲12.5となり、前期▲14.0と比べ、1.5ポイントの改善となった。小規模企業の全産業においては今期▲11.1となり、前期▲16.8と比べ、5.7ポイントの改善となった。業種別で見ると卸売業、小売業、サービス業が改善、小規模企業では、卸売業、小売業、サービス業で改善、製造業、建設業が悪化となった。

### (2) 今後の見通し

全産業の売上見通しDI値は▲31.0となり、今期の現状実績値▲12.5と比べ、18.5ポイントの悪化する見通しを示している。業種別で見ると全業種が悪化、小規模企業は製造業が改善、それ以外の業種については悪化の見通しとなっている。

表－2 最近の売上と今後の見通し

	売上DI値			現状と前期との比較 (③－②)	来期の見通し	現状と見通しとの比較 (④－③)
	①2018年 7月～12月	②2019年 1月～6月	③2019年 7月～12月		④2020年 1月～6月	
全産業	▲5.1	▲14.0	▲12.5	1.5	▲31.0	▲18.5
	▲12.7	▲16.8	▲11.1	5.7	▲32.5	▲21.4
製造業	▲5.7	▲6.2	▲34.9	▲28.7	▲38.1	▲3.2
	▲39.4	▲23.1	▲38.7	▲15.6	▲29.1	9.6
建設業	0.0	9.3	▲4.4	▲13.7	▲35.3	▲30.9
	5.5	6.5	1.9	▲4.6	▲41.1	▲43.0
卸売業	20.0	▲10.7	0.0	10.7	▲29.4	▲29.4
	37.5	▲37.5	▲7.7	29.8	▲30.8	▲23.1
小売業 ※飲食業含む	▲41.3	▲46.8	▲32.4	14.4	▲51.3	▲18.9
	▲43.4	▲46.4	▲19.0	27.4	▲52.4	▲33.4
サービス業	▲6.5	▲26.4	0.1	26.5	▲19.5	▲19.6
	▲11.4	▲33.3	▲3.3	30.0	▲19.4	▲16.1

DI＝好転（良い、やや良い）の割合－悪化（やや悪い、悪い）の割合

▲はマイナス表示

※ 下段DI値は小規模企業



	現 状			来期の見通し
	2018年7月～12月	2019年1月～6月	2019年7月～12月	2020年1月～6月
全産業				
製造業				
建設業				
卸売業				
小売業 ※飲食業含む				
サービス業				

D I = 好転（増加・やや増加）の割合 - 悪化（やや減少・減少）の割合 ▲はマイナス表示

※ 表内の景気天気図は各期ごとのD I値により表示



景気 D I  
 50以上 25以上 0 以上 ▲25以上 ▲50以上 ▲100以上  
 100 50未満 25未満 0 未満 ▲25未満 ▲50未満

図-3 津地区の売上の現状と見通し

・棒グラフは構成比 (%)  
 ・折線グラフは BSI 値

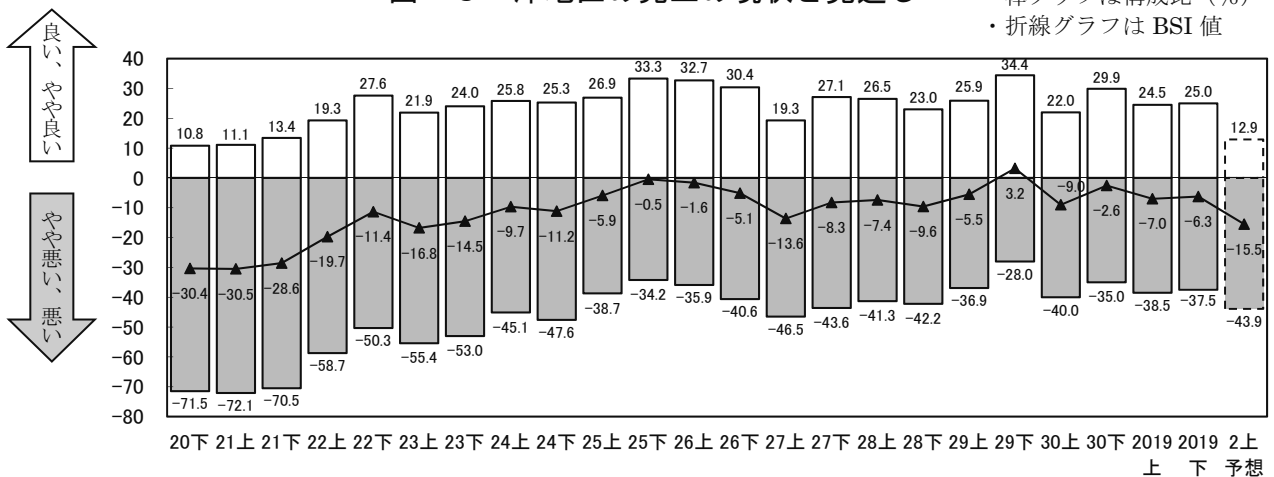
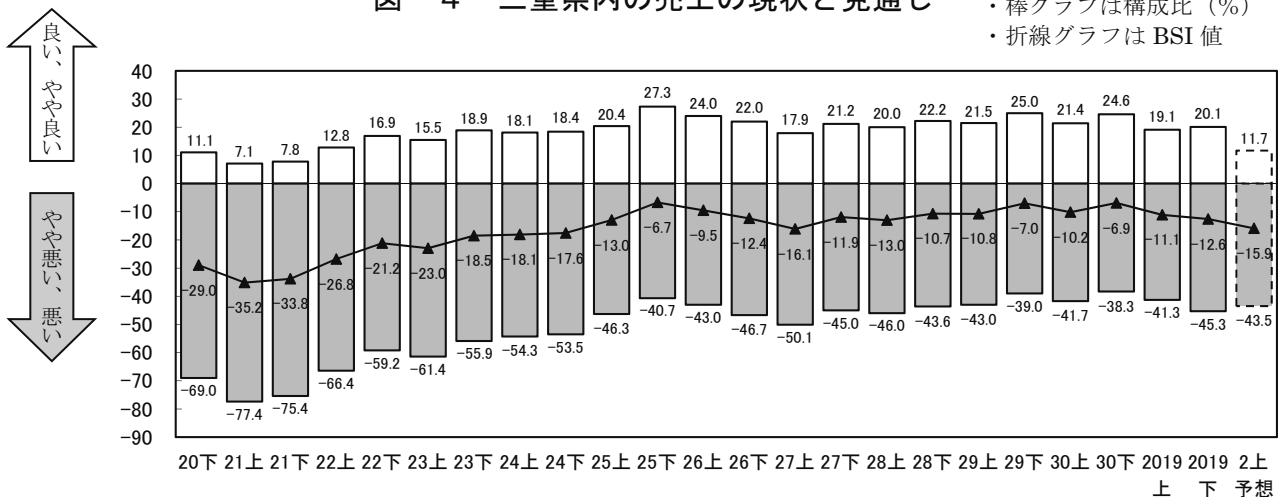


図-4 三重県内の売上の現状と見通し

・棒グラフは構成比 (%)  
 ・折線グラフは BSI 値



### 3 利益状況（表－3、図－5参照）

全産業の利益D I 値は▲17.3 となり、前期▲18.4 と比べ、1.1 ポイント改善した。業種別で見ると卸売業、小売業、サービス業で改善、製造業、建設業では悪化となった。

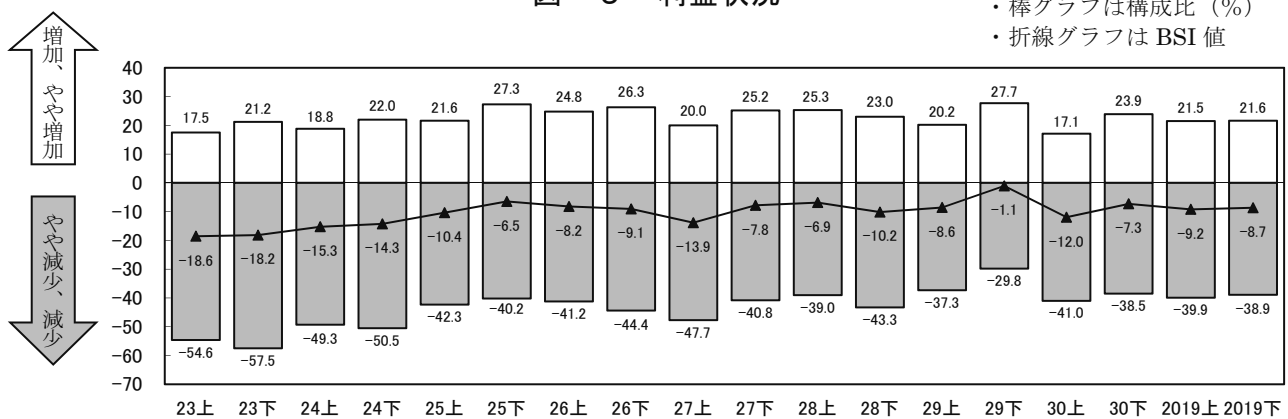
小規模企業の全産業においては▲17.7 となり、前期▲18.1 と比べ、0.4 ポイントとほぼ横ばいとなった。業種別で見ると卸売業、小売業、サービス業で改善、製造業、建設業で悪化となった。

表－3 利益状況

	利益状況D I 値			現状と前期との比較 (③－②)
	①30年 7月～12月期	②2019年 1月～6月期	③2019年 7月～12月期	
全産業	▲14.6 ▲20.7	▲18.4 ▲18.1	▲17.3 ▲17.7	1.1 0.4
製造業	▲20.3 ▲47.3	▲15.0 ▲20.5	▲42.8 ▲48.4	▲27.8 ▲27.9
建設業	0.1 5.4	▲2.0 ▲6.5	▲8.8 ▲7.9	▲6.8 ▲1.4
卸売業	▲5.7 ▲12.5	▲14.3 ▲37.5	▲3.0 ▲15.4	11.3 22.1
小売業 ※飲食業含む	▲47.9 ▲50.0	▲46.9 ▲39.2	▲37.8 ▲28.5	9.1 10.6
サービス業	▲3.8 ▲14.3	▲24.0 ▲23.1	▲3.0 0.0	21.0 23.1

D I = 好転（増加・やや増加）の割合－悪化（やや減少・減少）の割合 ▲はマイナス表示  
※ 下段D I 値は小規模企業

図－5 利益状況



## 4 販売条件と仕入条件

### (1) 販売条件（表－4、図－6参照）

全産業の販売条件DI値は▲18.9と前期▲12.7と比べ、6.2ポイントの悪化となった。

業種別で見ると、卸売業はマイナス幅が減少し改善、サービス業がほぼ横ばい、それ以外の業種は悪化となった。

小規模企業の全産業においては▲22.7となり、前期▲15.8と比べ、6.9ポイントの悪化となった。

業種別で見ると、卸売業はマイナス幅が減少し改善、それ以外の業種で悪化となった。

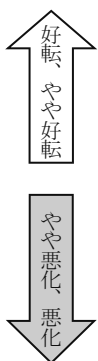
表－4 販売条件

	販売条件DI値			現状と前期との比較 (③－②)
	①30年 7月～12月期	②2019年 1月～6月期	③2019年 7月～12月期	
全産業	▲9.2	▲12.7	▲18.9	▲6.2
	▲10.7	▲15.8	▲22.7	▲6.9
製造業	▲11.5	▲13.8	▲23.8	▲10.0
	▲21.1	▲17.9	▲32.3	▲14.4
建設業	▲1.3	▲7.3	▲19.2	▲11.9
	▲3.6	▲9.1	▲19.6	▲10.5
卸売業	▲14.2	▲14.3	▲8.9	5.4
	12.5	▲37.5	▲7.7	29.8
小売業 ※飲食業含む	▲15.2	▲12.8	▲32.4	▲19.6
	▲10.0	▲10.6	▲23.8	▲13.2
サービス業	▲8.9	▲15.7	▲16.4	▲0.7
	▲14.3	▲25.6	▲29.1	▲3.5

DI＝好転（好転・やや好転）の割合－悪化（やや悪化・悪化）の割合

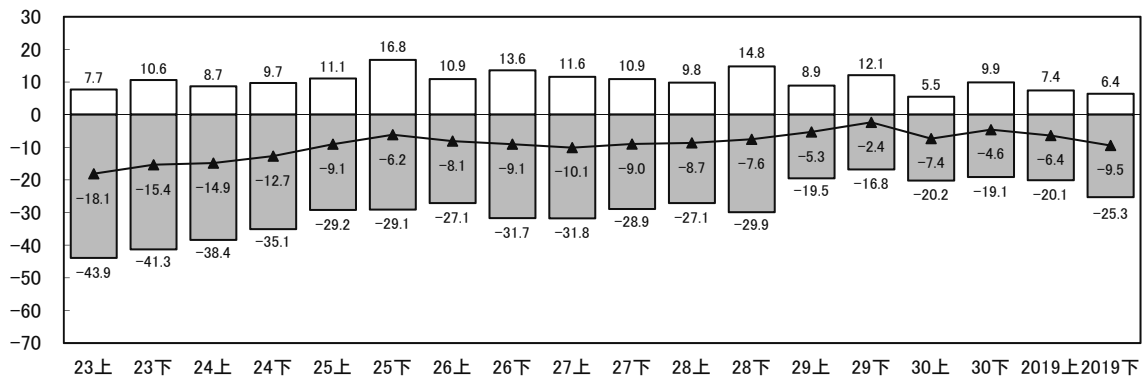
▲はマイナス表示

※ 下段DI値は小規模企業



図－6 販売条件

・棒グラフは構成比（％）  
・折線グラフはBSI値



(2) 仕入条件 (表-5、図-7 参照)

全産業の仕入条件DI値は▲21.0と前期▲21.2と比べ、0.2ポイントでほぼ横ばいとなった。

業種別で見ると製造業、卸売業、サービス業で改善、建設業はほぼ横ばい、小売業で悪化となった。

小規模企業の全産業においては▲24.5となり、前期▲25.3と比べ、0.8ポイントでほぼ横ばいとなった。業種別で見ると製造業、卸売業、サービス業で改善、建設業、小売業で悪化となった。

表-5 仕入条件

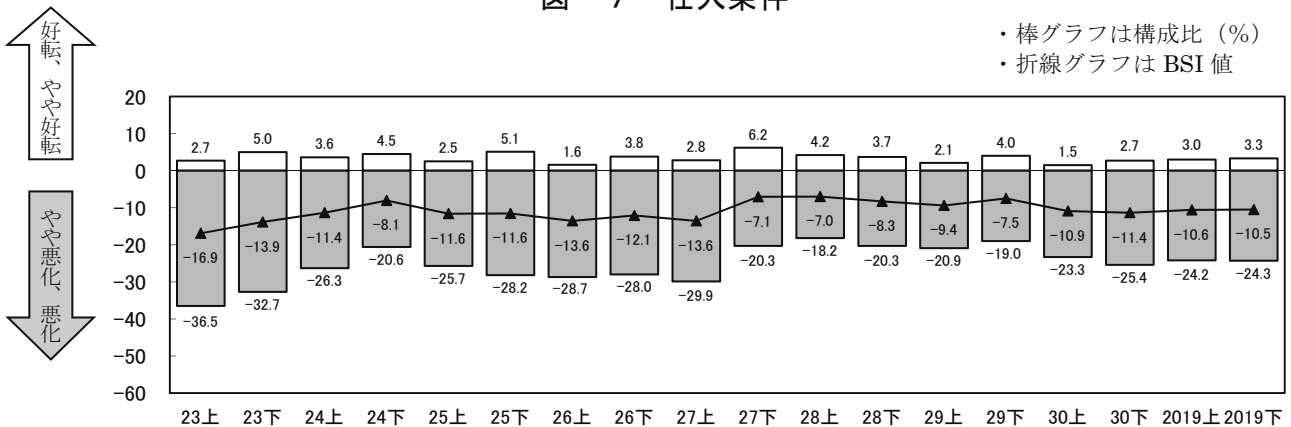
	仕入条件DI値			現状と前期との比較 (③-②)
	①30年 7月~12月期	②2019年 1月~6月期	③2019年 7月~12月期	
全産業	▲22.7	▲21.2	▲21.0	0.2
	▲22.9	▲25.3	▲24.5	0.8
製造業	▲33.4	▲30.0	▲25.4	4.6
	▲36.9	▲41.0	▲32.3	8.7
建設業	▲22.0	▲21.9	▲22.1	▲0.2
	▲27.3	▲23.4	▲25.5	▲2.1
卸売業	▲20.0	▲32.2	▲17.7	14.5
	0.0	▲50.0	▲23.1	26.9
小売業	▲23.8	▲12.8	▲21.6	▲8.8
※飲食業含む	▲26.6	▲14.3	▲28.5	▲14.2
サービス業	▲14.0	▲19.3	▲17.9	1.4
	▲11.4	▲28.2	▲19.4	8.8

DI=好転(好転・やや好転)の割合-悪化(やや悪化・悪化)の割合

▲はマイナス表示

※下段DI値は小規模企業

図-7 仕入条件



## 5 設備投資（表－6 参照）

### （1）今期の動向

今期設備投資を実施した企業は、296 企業中 97 企業で全体の 32.8% となり、前期 116 企業・31.5% と比べ、1.3 ポイント増加する結果となった。業種別で見ると卸売業以外の業種において割合が増加している。小規模企業においては製造業、建設業、小売業の割合が増加となった。

### （2）来期の計画

全産業中、来期設備投資を予定している企業は、296 企業中 82 企業で 27.7% となり、今期 97 企業・32.8% と比べ、減少の見通しを示している。業種別で見ると卸売業はほぼ横ばい、それ以外の業種で減少の見通しとなっている。

小規模企業では、卸売業、サービス業がほぼ横ばい、製造業、建設業、小売業は減少の見通しとなった。

表－6 設備投資実施企業割合

（単位：％）

	設備投資実施企業割合 D I 値			現状と前期との比較 (③－②)	来期の見通し ④2020年 6月	現状と見通しとの比較 (④－③)
	①2018年 7月～12月	②2019年 1月～6月	③2019年 7月～12月			
全産業	32.8	31.5	32.8	1.3	27.7	▲5.1
	21.8	20.6	23.9	3.3	16.0	▲7.9
製造業	43.5	43.8	44.4	0.6	34.9	▲9.5
	18.4	12.8	25.8	13.0	9.7	▲16.1
建設業	31.5	29.2	32.4	3.2	29.4	▲3.0
	27.3	24.7	29.4	4.7	25.5	▲3.9
卸売業	31.4	35.7	14.7	▲21.0	14.7	0.0
	12.5	25.0	0.0	▲25.0	0.0	0.0
小売業 ※飲食業含む	30.4	31.9	37.8	5.9	29.7	▲8.1
	16.7	17.9	23.8	5.9	9.5	▲14.3
サービス業	25.6	25.3	26.9	1.6	25.4	▲1.5
	20.0	23.1	19.4	▲3.7	19.4	0.0

※ 下段の値は小規模企業

## 6 資金繰りの動向（表－7、図－8 参照）

### （1）今期の動向

全産業の今期の資金繰り D I 値は▲10.1 となり、前期▲6.2 に比べ、3.9 ポイントの悪化となった。業種別で見ると小売業、サービス業は改善となった。小規模企業でも、小売業、サービス業が改善それ以外の業種では悪化となった。

### （2）来期の見通し

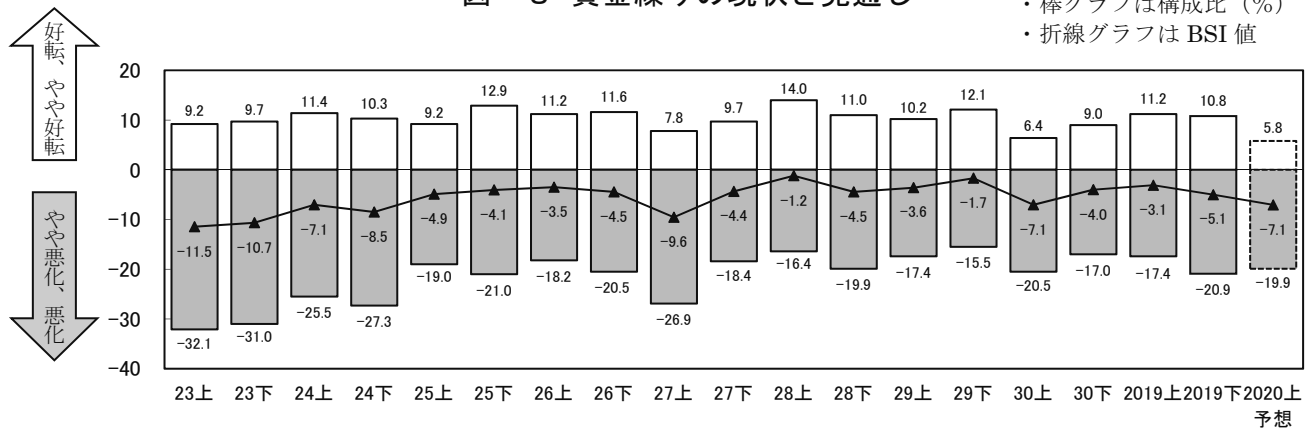
全産業の来期資金繰り D I 値は▲14.1 となり、今期▲10.1 に比べ、4.0 ポイント減少の見通しとなっている。業種別で見ると製造業、サービス業をのぞく業種は悪化の見通しとなっている。小規模企業でも製造業、サービス業が改善、卸売業はほぼ横ばいの結果となった。

表-7 資金繰り

	資金繰りDI値			現状と前期との比較 (③-②)	来期の見通し ④2020年 1月~6月	現状と見通しとの比較 (④-③)
	①2018年 7月~12月	②2019年 1月~6月	③2019年 7月~12月			
全産業	▲8.0	▲6.2	▲10.1	▲3.9	▲14.1	▲4.0
	▲10.6	▲12.4	▲16.5	▲4.1	▲17.8	▲1.3
製造業	▲18.8	▲8.7	▲25.3	▲16.6	▲19.0	6.3
	▲39.5	▲23.0	▲48.4	▲25.4	▲35.5	12.9
建設業	2.7	5.2	▲7.3	▲12.5	▲14.6	▲7.3
	7.2	5.2	▲13.7	▲18.9	▲19.6	▲5.9
卸売業	2.9	▲0.1	▲11.7	▲11.6	▲14.8	▲3.1
	0.0	▲12.5	▲15.4	▲2.9	▲15.4	0.0
小売業 ※飲食業含む	▲19.6	▲12.8	▲5.4	7.4	▲18.9	▲13.5
	▲16.6	▲25.0	4.8	29.8	▲14.3	▲19.1
サービス業	▲6.4	▲12.1	▲7.4	4.7	▲5.9	1.5
	▲11.4	▲28.1	▲12.9	15.2	▲3.2	9.7

DI=好転（好転・やや好転）の割合-悪化（やや悪化・悪化）の割合 ▲はマイナス表示  
 ※ 下段DI値は小規模企業

図-8 資金繰りの現状と見通し



## 7 借入の動向（表－8 参照）

全産業の借入難易度DI値は23.5となり、前期20.1と比べ、3.4ポイント改善となった。小規模企業でも16.2と前期13.8より2.4ポイント改善となった。業種別で見ると小売業、サービス業は改善、製造業はほぼ横ばい、建設業、卸売業では悪化となった。

小規模企業でも、小売業、サービス業は改善、製造業はほぼ横ばい、建設業、卸売業は悪化と同じ結果となった。

表－8 借入の難易度

	借入難易度DI値			現状と前期との比較 (③－②)
	①30年 7月～12月期	②2019年 1月～6月期	③2019年 7月～12月期	
全産業	21.1	20.1	23.5	3.4
	16.1	13.8	16.2	2.4
製造業	24.3	20.0	19.5	▲0.5
	16.7	5.2	5.0	▲0.2
建設業	21.9	22.5	19.4	▲3.1
	23.3	29.1	19.3	▲9.8
卸売業	29.2	45.5	30.5	▲15.0
	25.0	50.0	11.1	▲38.9
小売業 ※飲食業含む	9.1	14.8	28.6	13.8
	▲11.1	▲6.7	11.1	17.8
サービス業	16.2	11.1	21.2	10.1
	8.3	0.0	40.0	40.0

DI＝容易の割合－困難の割合

▲はマイナス表示

※ 下段の値は小規模企業

## 8 借入予定と借入希望先（図－9 参照）

全産業中、来期に借入を予定している企業は、296企業中69企業で全体の23.3%となり、前期26.1%と比べ、減少となっている。

借入希望先では、全産業の民間金融機関希望は79.7%となり、前期78.1%と比べ、増加となっている。公的金融機関は14.5%となり、前期18.8%と比べ、減少となっている。

借入資金の使途予定では運転資金56.5%（前期56.3%）、設備資金42.0%（前期39.6%）となっている。

図-9-① 借入予定

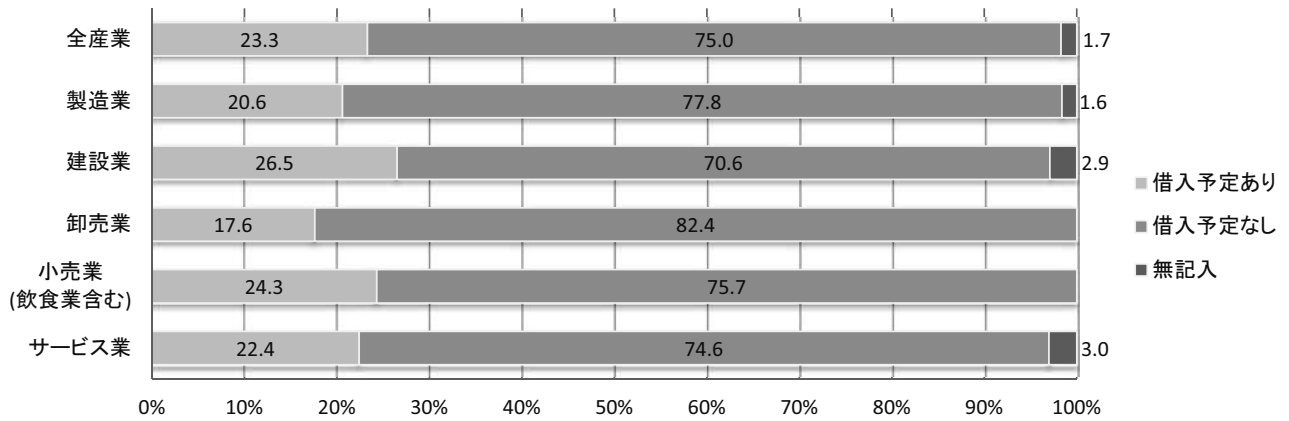


図-9-② 借入希望先

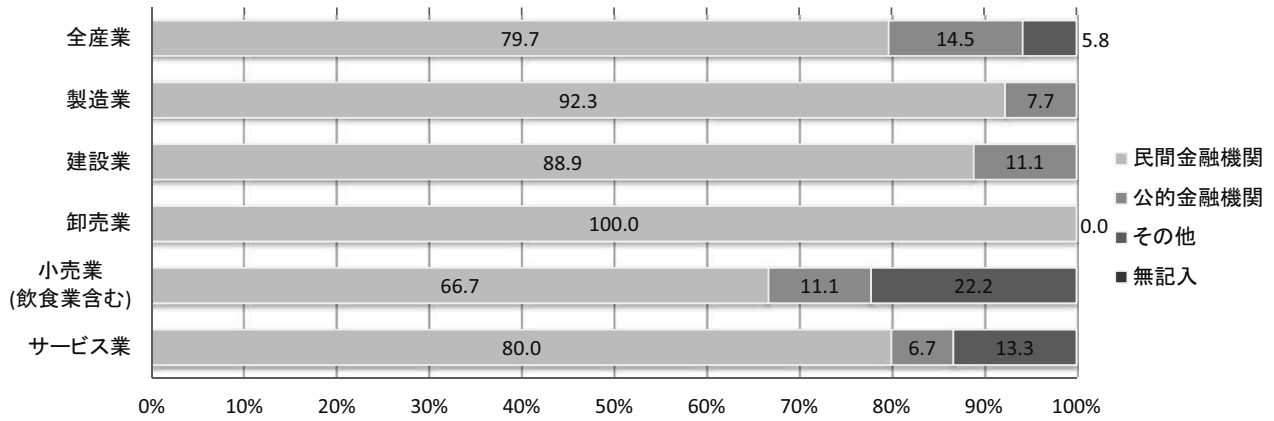
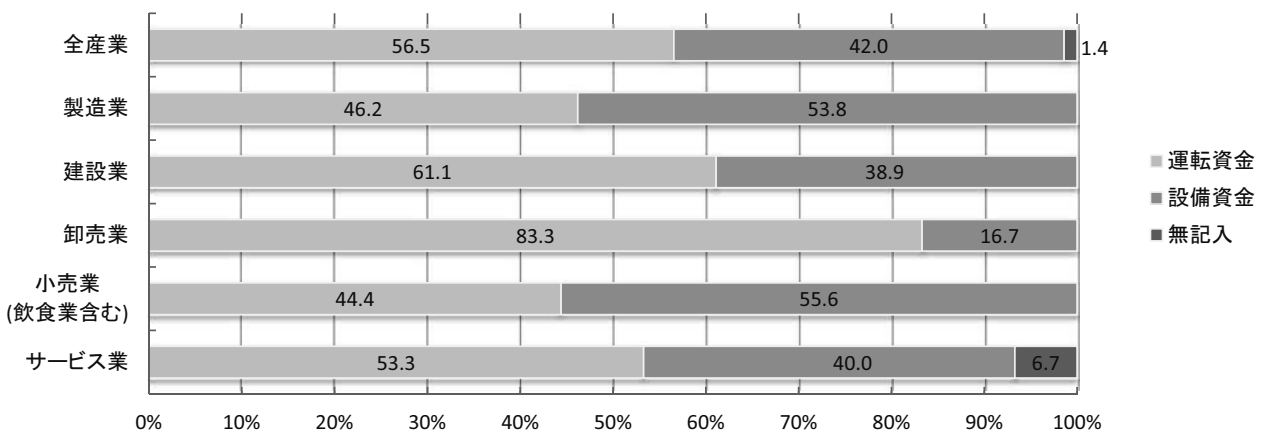


図-9-③ 借入資金の用途予定





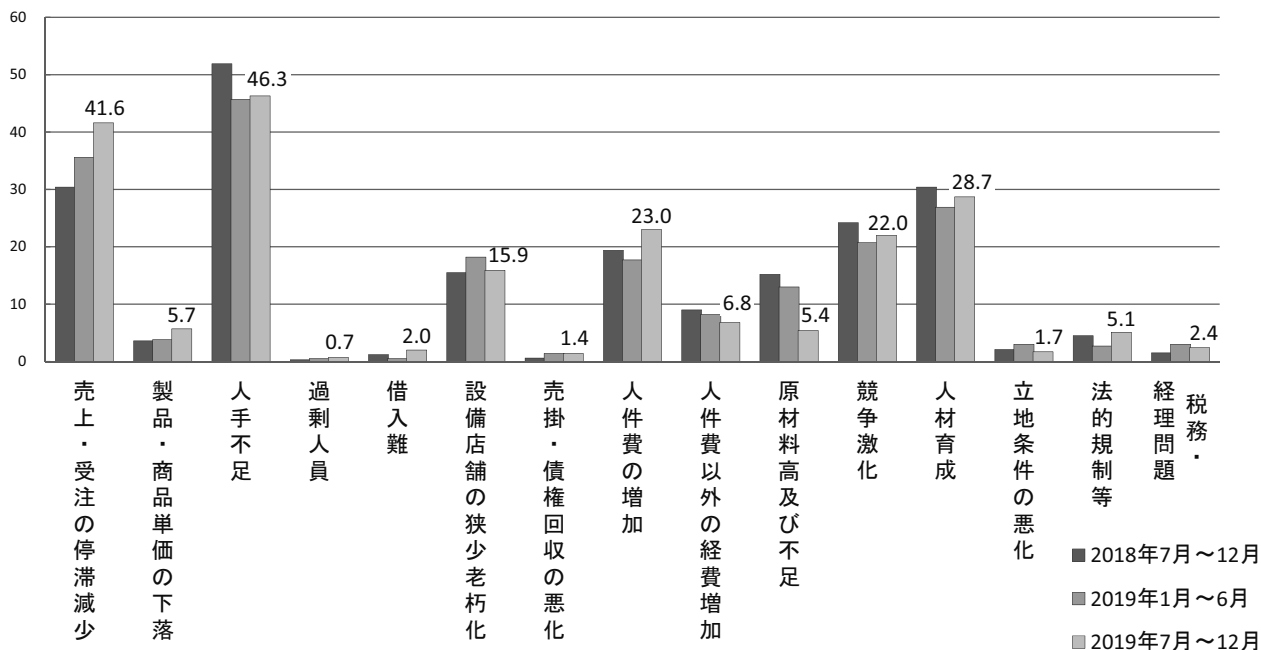
## 9 経営上の問題点（3項目まで選択）（図－10、表－9参照）

全産業の経営上の問題点は、1位が「人手不足」、2位が「売上・受注の停滞・減少」、3位が「人材育成」となった。「人手不足」は、5期連続で1位となったが、2位「売上・受注の停滞減少」は以前から増加傾向にあり、こちらも大きな問題となってきている。

業種別で見ると建設業、サービス業で「人手不足」、製造業、卸売業、小売業で「売上・受注の停滞・減少」が1位であった。

図－10 全産業・経営上の問題点

（単位：％）



表－9 経営上の問題点

(単位：%)

順位 産業		2019年1月～6月期			2019年7月～12月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位
産業別	全産業	人手不足 45.7	売上・受注の 停滞減少 35.5	人材育成 26.9	人手不足 46.3	売上・受注の 停滞減少 41.6	人材育成 28.7
	製造業	人手不足 41.3	売上・受注の 停滞減少 40.0	人材育成 30.0	売上・受注の 停滞減少 50.8	人手不足 31.7	設備店舗の老 朽化 28.6
	建設業	人手不足 56.3	売上・受注の 停滞減少 35.4	人材育成 29.2	人手不足 64.7	売上・受注の 停滞減少 39.7	人材育成 33.8
	卸売業	人手不足 46.4	人材育成 32.1	売上・受注の 停滞減少 28.6	売上・受注の 停滞減少 47.1	人手不足 32.4	人材育成 29.4
	小売業 ※飲食業含む	売上・受注の 停滞減少 55.3	人手不足 29.8	競争激化 27.7	売上・受注の 停滞減少 45.9	人手不足 43.2	設備店舗の老 朽化 人件費の増加 27.0
	サービス業	人手不足 42.2	売上・受注の 停滞減少 30.1	人材育成 28.9	人手不足 47.8	売上・受注の 停滞減少 38.8	人件費の増加 人材育成 26.9

# 景況調査票 (下期)

2020年1月

※各設問に対して該当するものに○印を付けてください。

## 企業の概要

1 業種(主たるもの1つ)

製造業	1.食料品	2.繊維品	3.機械製品	4.金属製品	5.木材木製品
建設業	6.化学製品	7.土石業	8.印刷・出版	9.その他	
卸売業	10.土木工事	11.建築工事	12.その他		
小売業	13.食料品の回り品	14.繊維・身の回り品	15.その他		
飲食業	16.繊維・身の回り品	17.食料品	18.家具・日用品	19.電気製品	20.その他
サービス業	21.飲食店	22.美容・理容	23.ホテル・旅館	24.自動車整備	25.不動産
交通運輸業	26.その他	27.交通運輸	28.その他		

2 常時使用従業員数(会社の役員・家族従業員・パートを除く。)

1.0～5人	2.6～20人	3.21～50人	4.51～100人	5.101人以上
--------	---------	----------	-----------	----------

## 企業の経営状況について

3 現状について…2019年7～12月の業況は前年同期に比べてどうでしたか。

1.良	2.やや良い	3.変わらない	4.やや悪い	5.悪	6.わからない
-----	--------	---------	--------	-----	---------

理由:

4 今後の見通しについて…2020年1～6月の業況は前年同期に比べてどうなると思いますが。

1.良	2.やや良い	3.変わらない	4.やや悪い	5.悪	6.わからない
-----	--------	---------	--------	-----	---------

理由:

5 売上状況について…2019年7～12月の売上は前年同期に比べてどうでしたか。

1.増	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.減少	6.わからない
-----	--------	---------	--------	------	---------

6 売上の見通しについて…2020年1～6月の売上は前年同期に比べてどうなると思いますが。

1.増	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.減少	6.わからない
-----	--------	---------	--------	------	---------

7 利益状況について…2019年7～12月の利益は前年同期に比べてどうでしたか。

1.増	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.減少	6.わからない
-----	--------	---------	--------	------	---------

8 販売条件(単価・決済方法)について…2019年7～12月は前年同期に比べてどうでしたか。

1.好	2.やや好転	3.変わらない	4.やや悪化	5.悪	6.わからない
-----	--------	---------	--------	-----	---------

9 仕入条件(単価・決済方法)について…2019年7～12月は前年同期に比べてどうでしたか。

1.好	2.やや好転	3.変わらない	4.やや悪化	5.悪	6.仕入なし
-----	--------	---------	--------	-----	--------

10 設備投資について

2019年7～12月の実績		2020年1～6月の予定	
1.行った	2.行わない	1.予定あり	2.予定なし

11 資金繰りの現状について…2019年7～12月は前年同期に比べてどうでしたか。

1.好	2.やや好転	3.変わらない	4.やや悪化	5.悪	6.わからない
-----	--------	---------	--------	-----	---------

12 資金繰りの見通しについて…2020年1～6月は前年同期に比べてどうなると思いますが。

1.好	2.やや好転	3.変わらない	4.やや悪化	5.悪	6.わからない
-----	--------	---------	--------	-----	---------

13 借入の現状について…2019年7～12月はどうでしたか。(借入された方のみ)

1.容易	2.普通	3.困難
------	------	------

14 借入予定はありますか…(2020年1～6月)

1.予定している	2.予定していない
----------	-----------

14-① 借入先は、どこを希望されますか。(主たるもの一つ)

1.民間金融機関	2.公的金融機関	3.その他
----------	----------	-------

14-② 資金使途は何を予定されていますか。(主たるもの一つ)

1.運転資金	2.設備資金
--------	--------

15 現在経営上で、困っている問題点は何か。あれば3つ以内で選んでください。

1.売上・受注の停滞減少	6.設備・店舗の狭小老朽化	11.競争激化
2.製品・商品単価の下落	7.売掛・債権回収の悪化	12.人材育成
3.人手不足	8.人件費の増加	13.立地条件の悪化
4.過剰人員	9.人件費以外の経費の増加	14.法的規制等(緩和を含む)
5.借入難	10.原材料高及び不足	15.税務・経理問題

16 その他困っている問題・御意見等があれば御記入ください。

( )

御協力ありがとうございました。

津地区の景況調査 No. 7 5

2020年3月発行

■ 編集 津商工会議所中小企業相談所

■ 発行 津商工会議所

(本所)

〒514-0033 津市丸之内2-9-14

TEL 059-228-9141 FAX 059-228-7317

(久居支所)

〒514-1135 津市久居本町1-3-47-1

TEL 059-255-2343 FAX 059-256-3665